

まちの話題



12月8日(土)

被災者へひとときの癒しを届けるために

三州高浜鬼みち案内人の会では、第11回鬼みちまつり(10月27日)にて県内へ避難されている東日本大震災の被災者への支援金を募り、集まった13,737円をあいち観光ボランティアガイドの会に寄付しました。

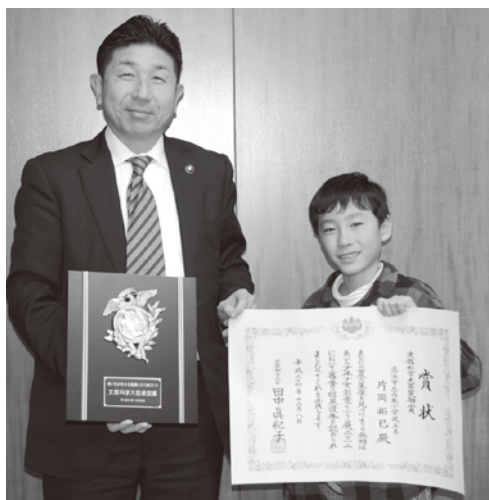
あいち観光ボランティアガイドの会では、県内へ避難している被災者の方に愛知県の観光名所などを案内し、少しでも癒される時間を届けることができたら、と活動しています。支援金は、被災者の皆さんを現地へお連れするバス代などに使用されます。



12月18日(火)

夏の夜空を手のひらに 小さな発明家が受賞

子どもたちが発明した作品の展覧会「あいち少年少女創意くふう展」にて、片岡拓巳君(高取小5年)が文部科学大臣奨励賞を受賞し、市長へ報告に訪れました。片岡君が発明した作品「夏の星座を見つけよう」は、星座の位置ごとに箱に穴を開けて光ファイバーを1つ1つなげ、裏から光をあてると星座が輝くというものです。「表彰されたときは緊張したけど、嬉しかった。これからはお年寄りの人たちの役に立つものをつくりたい。」と、片岡君の頭の中ではすでに次の発明のアイデアが動き出しているようです。



12月24日(月)

オカリナの音色でメリークリスマス!

よく晴れたクリスマスイブの昼下がり。クリスマスカラーに彩られた葭池デイサービスセンターに、オカリナの素朴で温かい音色が響きます。オカリナグループ「ドルチェ」による恒例のクリスマスコンサートが開かれ、赤鼻のトナカイなどの定番の



クリスマスソングや、童謡、懐かしい歌謡曲などが次々と披露されました。

デイサービス利用者の皆さんも、サンタ帽や大きなリボンなどを頭に載せてパーティー気分で演奏に合わせて歌います。手のひらほどの大きさのオカリナが奏でるメロディに包まれ、穏やかなクリスマスを楽しみました。

